

- 当社は、電動車や再生可能エネルギー向けの需要増加を背景に、Siおよび次世代SiC(炭化ケイ素)パワー半導体の増産に向けた設備投資を実施していきます。今回の計画では、それら設備等に電力を供給する特別高圧受変電設備を省エネ性能の高い設備に更新します。
- これにより、生産活動全体でのCO2排出量を抑制、炭素生産性の向上を図ります。

<本社工場の概観>



1. 事業適応計画の実施期間

2022年12月～2025年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を71.3%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

従来設備より省エネ性能の高い特別高圧受変電設備へ更新し、パワー半導体の生産に効率的かつ安定的な電力供給を行うことで、炭素生産性を71.3%向上することを目標とする。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）